

## 発刊にあたって

早いもので区長に就任して、3年が経ちました。この間、区民の皆様にお約束した、新しい区政の羅針盤とする「みどりの風吹くまちビジョン」を策定し、区独自の政策を立案・実行してまいりました。更に昨年10月「区政改革計画」を取りまとめ、新たな区政の創造に取り組んでいます。この3年間、「改革ねりま」の実現を目指して、着実に歩を進めてまいりました。

私は、区民の皆様とともに、こうした取組を着実に進めていけば、練馬区は未だ未だこれから大きく発展すると確信しています。

練馬区は、昭和22年8月1日に板橋区から分離・独立し、人口11万であったまちは、72万7千人が暮らす大都市へと成長しています。一方、発展が急激であっただけに、鉄道や道路などのインフラ整備が不十分なまま都市化が進みました。大きなハンデですが、見方を変えればチャンスでもあります。後れたからこそ、豊かなみどりや農地が残り、地域の絆も生きています。

今年は、練馬区が誕生して70周年の記念すべき年です。これを新たなスタートとして、更に一步前に進み、区民の皆様が未来に向けて夢を描けるまちづくりに本腰を入れてまいります。

この区勢概要は、平成28年度に実施した事業を中心に、区政の動向について「みどりの風吹くまちビジョン」で示した政策の体系に沿って紹介しています。多くの皆様にご覧いただき、区政に一層のご理解をいただく一助として、活用いただければ幸いに存じます。

本書の編集に際し、区内の各官公署やその他の機関から資料を提供していただくなど、多くのご協力をいただきましたことに、心から御礼申し上げます。

平成29年9月



練馬区長 前川 燿男